

南部片富士湖だより

No.202

令和5年3月31日
北上川ダム統括管理事務所
管理第二課

四十四田ダム 令和4年度を振り返って

4～7月

4月

- 上旬 四十四田ダム周辺の桜開花。下旬には見ごろを迎える (①)
- 14日 安全利用点検を実施
- 18日 四十四田ダム堆砂測量を報道機関に公開
- 20日 四十四田ダム周辺清掃 実施
- 22～24日 堤体照明点検 (ダムライトアップ) 実施 (②)
- 23日 クレストゲート点検放流 (さくら放流) 実施 (③)
- 23日 四十四田ダムさくらまつり2022 3年ぶりに開催 (④)
- 27日 実践的放流操作訓練 実施

6月

- 8日 大規模洪水を想定したダム警報訓練を実施
- 30日 夏休み前の安全利用点検を実施

7月

- 24日 第46回盛岡・北上川ゴムボート川下り大会 3年ぶりに開催 (⑤)
- 29,30,31日 令和4年度 里川キャンプ開催
(主催：岩手町教育委員会、
協力：四十四田ダム水源地ビジョン推進会議)

8～11月

8月

- 3日 前線の影響による大雨で、四十四田ダムへの流入量がダム完成後54年目で7番目に多い流入量を記録 (⑥)
- 9日～29日 連続でのゲート放流時間の最長を記録

9月

- 26日～30日 流木一般配布 (無償)

10月

- 7日 54年目の竣工式記念日を無事に迎える
- 13日 水中ドローンの遠隔操作によるダム堤体(水中部)点検の実証実験を実施
- 29日 松園水辺公園釣り場周辺の除草・清掃を実施
(実施団体：NPO法人日本釣り環境保全連盟岩手支部
(四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議 活動団体))

11月

- 3日 四十四田オー“ダム”まつり2022 初開催 (⑦)
- 14日 網場 (流木止め施設) を26年ぶりに更新 現場公開



① 令和4年4月21日の桜の様子



② 堤体照明点検



③ さくら放流



④ 四十四田ダムさくらまつり2022 満開の桜のもと、3年ぶりに開催されました。「ダム監査廊・発電所見学」には多くの方が参加されたほか、ステージでの「川又・川前神楽の演舞」披露や、「流域うまいもの販売」も大盛況でした。



⑤ 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会 3年ぶりの開催となった第46回大会は、388艇776人が参加しました。スタート地点の四十四田ダムは、出場者や応援の方でにぎわいました。



四十四田ダム下流盛岡市街地の水位低減効果(館坂橋)

⑥ 8月3日前線の影響により岩手県内は大雨に。四十四田ダムでは、ダムへ流入した洪水をため込み、下流河川の水位低減を図りました。また、上流から流れ着いた流木等を捕捉し、下流域での被害軽減に寄与しました。



■ 実績の水位 2.6m (避難判断水位2.5m超過)
■ ダム無しの場合の水位 3.5m (氾濫危険水位2.8mを超過したと推定)
■ HWL (計画高水位) 3.52m



⑦ 四十四田オー“ダム”まつり2022 秋のまつりは初開催。家族連れやダム愛好家のみなさんなど、多くの方にお越しいただき、ダムを楽しく学んでいただきました。

12月～3月

12月

- 1日 北上川ダム統管理事務所「ダムカレンダー2023」完成(⑧)
 - ものしり館に「わくわくコーナー」を設置
 - 南部片富士湖に例年通り白鳥が飛来
- 25日 選奨土木遺産認定記念カード 配布終了
(四十四田ダムでの配布枚数 約3,200枚)



⑧ 2018年から毎年作成している「ダムカレンダー」2023年版は、現在のダムと今は見ることができない建設中の写真などを使用。事務所ホームページからダウンロード可能です。

1月

- 17日 北上川ダム統管理事務所がこれまで発行したダムカードをまとめた「ダムカードの歴史」パネルを作成、ものしり館に掲示。
- 31日 四十四田ダムの情報をお届けする広報紙「南部片富士湖だより」が200号発行をむかえる(⑨)

⑨ 「南部片富士湖だより」200号発行 創刊は平成14年(2002年)4月でした。



3月

- 10日 融雪の影響に伴う放流 開始
- 24日～ ものしり館「春休み展示」実施(⑩)
- 24日 冬期撤去中のダムカード風フォトフレームを再設置
- 27日 生き物を擬人化したパネルをものしり館に設置
 - 白鳥の北帰行はじまる(⑪)

⑩ ものしり館「春休み展示」を実施中

春休みの期間に合わせて、ダム紹介の動画や、ダムくんパズル、絵本コーナーなどを設置しました。ダムを楽しく知ることができる展示です。



⑪ 3月中旬の松園水辺公園付近の様子

厚く張っていた氷もすっかり溶けたダム湖で、北へ旅立つ前の白鳥たちが羽を休めていました。後ろには、山頂にうっすら雪が残る姫神山の姿が見えます。



四十四田ダム さくらまつり2023 開催(予定)!

「四十四田ダム さくらまつり2023」が4月中旬～下旬頃に開催予定です。まつりにあわせて、ダム見学なども行いますので、詳細が決まり次第、北上川ダム統管理事務所のホームページやTwitterなどでお知らせします。楽しみにしてくださいね。

ダム見学 四十四田ダムにお越しいただきありがとうございました!

また来てくださーいね

3月23日(木) これからだ倶楽部のみなさん

- ダム天端通路(ダムの上の通路)やダム周辺は、土・日・祝日を含め自由に見学出来ます。
- ものしり館は、自由に見学できます。(開館時間: 9:00~16:30)
- スタッフによる説明を希望される場合や、ダム内部(監査廊)や発電所の見学を希望する場合は、事前の申し込みが必要となります。(平日のみの対応)

◆お気軽にお問い合わせください◆
四十四田ダム(管理第二課)
TEL 019-643-7972

職員の説明を熱心に聞いてくださいました。

ダム見学について(事務所HP)

雪解けに伴う放流にご注意ください

四十四田ダムでは、例年、3月中旬～下旬にかけて雪解けに伴うゲート放流を行っています。この時期は、降雨量が多くなっても、積雪量や気温上昇などによって大きな出水となることもあります。ダムでは、放流前にサイレンや音声放送で注意を呼びかけていますので、川で遊ぶ際は注意してください。

冬を越した白鳥たち 北へ旅立つ

白鳥も旅立ちの時を迎えました。四十四田ダム周辺でも、V字の隊列を組んだ白鳥やガンなどが北方へ向かう姿を度々目撃しました。来年も元気な姿を見せてくれるといいですね。

また来年——!

四十四田ダムの水質(2月1日採水)

●水温	1.3 °C	●pH	7.6
●COD	1.2 mg/L	●ヒ素	なし

(水質悪化の指標: 3以上)

日に日に膨らみを増す桜のつぼみ。昨年より開花は早いのかも?? (3月27日撮影)

ダム湖周辺で賑やかに鳴いていた白鳥たちも旅立ってしまい、なんだかさみしい気持ちでしたが、今は「ツツピー」というジジュウカラの合唱が私たちを楽しませてくれています。もうすぐ本格的な春が四十四田ダムにもやってきます。ダム周辺の桜のつぼみも膨らみ始めています。開花が待ち遠しいです。(田)

編集後記

